



かけがえのない
時間を仲間たちと



CONTENTS

- 01 第59回文化祭
- 02 5年生 研修旅行
- 03 5年生 研修旅行 / 2年生 研修旅行
1年生 校外学習
- 04 4年生 夜間歩行 / 4年生 社会人講演会
3年生 学習特訓・実力テスト
- 05 大学入試合格速報
- 06 TOPICS / 表彰 / CLUB NEWS

HIROSHIMA

vol.
204
2024
1月発行

NAGISA NEWS

HIROSHIMA NAGISA JUNIOR HIGH SCHOOL · SENIOR HIGH SCHOOL

第59回文化祭

日程 令和5年11月12日(日)

場所 教室、体育館、シェルホール、中庭、グラウンド

今年度の文化祭は4年ぶりに制限なしで開催されました。調理したものを販売する模擬店や中庭ステージの復活に加え、開催時間も半日から一日へ延長されました。併せて、来校者の制限も解除されたことにより当日は大いに盛り上がりました。今回の文化祭のテーマ『MARBLE』には、ギリシャ語で「輝く石」という意味があり、「たくさん色が織りなす美しい模様になるように、一人ひとりが輝き、合わさって、一つの個性溢れる作品を作り出したい」という想いが込められています。1年生は校外学習、2年生は奈良・京都への研修旅行での学びを展示、発表しました。3・4年生は各クラスが趣向を凝らした体験型のアトラクションを行い、5年生有志による大型アトラクションのジェットコースターには長蛇の列ができていました。更に、体育館ステージでのダンスやクラブの発表、シェルホールコンサートでのピアノや声楽の演奏会に加えて、4年ぶりに復活した中庭ステージではダンスやバンド演奏などが行われました。来年度以降も来校者の方楽しんでいただける本校らしい文化祭を実施していきたいと思っております。最後に、PTAの皆様には一般公開に向けて、遊休品、手作り品、食品バザーなどのご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

4年3組 / 堀内 彩代 (生徒会長代理)

今年度の文化祭は制限なしで開催され、多くの一般の方に来校していただきました。中でも、4年ぶりに行われた模擬店や中庭ステージは活気に溢れ、ようやく本校本来の文化祭を迎えることができ、多くの方楽しんでいただけたと感じています。今後の文化祭でも、なごさを知りきっかけになれば幸いです。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



1年生 / 校外学習展



2年生 / 京都・奈良研修旅行展



3年生 / 3-3からの挑戦状



4年生 / まわれけんじ



5年生有志 / ジェットコースター



中高茶道部 / 霜月茶会

5年生 研修旅行

ドバイコース

日程 令和5年10月7日(土)～13日(金)

急速な発展を遂げるドバイ。人口の大半が外国人労働者であるこの国の生活風景など、イスラム教やドバイの歴史を学ぶことで、日本との違いを感じ、その背景を知ることができました。



イスラム文化の学習



圧倒的大自然

5年1組 / 水野 咲希

この研修旅行では、様々なアクセントの英語に触れることができ、積極的に話しかける機会も多くありました。これを通して、ドバイが想像以上に「異」の存在ではなく、寛容で柔軟な都市であることを強く感じ、国や言語の壁を超えた人との繋がりの重要性を深く学びました。他にも、人種や宗教に対するイメージの変化など、ここでの体験による成長や刺激を受けた点は数えきれません。また、ドバイは工事の景色が多く、急速に発展するリアルな姿を目の当たりにしたことも印象に残っています。

台湾コース

日程 令和5年10月6日(金)～12日(木)

6泊7日で台北と高雄を訪れ、夜市、龍山寺、中正紀念堂、台北101などを見学しました。台湾文化を五感で味わい、台湾の歴史や日本との繋がりを学びました。高校生との交流では、同世代の学校生活や学習意欲の高さに大いに刺激を受け、友好を深めました。更に、大学の授業見学や受講を通して、海外留学について考える機会を得ることができました。



台湾の高校生と楽しく交流

台北のパワースポット龍山寺を参拝

5年1組 / 清水 結子

初めての海外で最初は不安でしたが、現地の方々はとても親切で、学生や店員、更にレジの後ろにいる人まで優しく接していただき、最終日には帰りたくないと感じる程でした。各地を訪れる中で、古くからの思いが詰まっている場所や、町中に掲げられた国旗から、強い愛国心が伝わってきました。また、日本のコアなアニメやキャラクターに詳しい人が予想以上に多く、ここまで浸透していることに誇りを感じました。この期間中、出会った人たちとは年齢構わずSNSで連絡先をたくさん交換しました。今回の交流で終わりではなく、今後もSNSで繋がりを、メッセージを送りあえる素敵な縁ができたことを特に嬉しく感じています。

沖縄・南大東島コース

日程 令和5年10月6日(金)～11日(水)

今回の行程の半分を過ごした南大東島では、砂浜が全くない海辺、沖縄本島とは異なる文化、人の温かさなどを深く感じました。現地ではクルージングや地底湖探検など、南大東島ならではの自然を目の当たりにできるアクティビティを通して、ここでしか経験できない多くのことを行いました。沖縄本島では、平和学習として戦時中に実際に使用していたガマ(防空壕)を訪問した他、首里城や大学にて有意義な時間を過ごしました。



地下14m、湿度100%の地底湖探検



南大東島の岸壁をバックに

5年3組 / 上田 葵依

南大東島でのクルージングや岩肌が削られた天然プールから眺める果てしない水平線は、校歌の「水平線を超えて自分を探しに行く」という内容と重なり、あの海の向こうから自分を探すために来たのだと感じました。星野洞や地底湖探検では、自然の持つ様々な顔と果てしなさを実感しました。また、島民の方々の温かさも心に残っています。沖縄本島での平和学習では、広島とは異なる視点から戦争の脅威について学ぶ貴重な機会となりました。

北海道スキーコース

日程 令和5年12月23日(土)～12月28日(木)

日本列島が寒波に覆われる中、広島空港から北海道に向けて出発しました。新千歳空港に到着すると、広島とは比べものにならない寒さに驚きながら、楽しい研修旅行が始まりました。初日は民族共生象徴空間(ウポポイ)でアイヌの文化に触れ、後世に語り継ぐ必要性を感じました。スキー研修では、バジテストに向けて4日間みっちり練習しました。雄大な自然の中で、新しい技術や技能を学ぶことができ、仲間と協力して滑ることでチームワークの大切さを実感することができました。



班でのスキー研修



洞爺湖のイルミネーショントンネル

5年5組 / 矢部 友大

北海道スキーコースでは、北海道の自然や文化に触れた他、スキー技術の向上を目標に取り組みました。初日のウポポイでは、失われつつあるアイヌ文化について学び、その中でも地域の方が協力して後世に文化を残そうとする姿勢にとっても感動しました。スキー研修では全員がスキー検定合格という目標に向かって練習しました。切磋琢磨して上達できたことで、仲間と協力する大切さを学びました。これらの経験を今後の生活にも活かしていきたいと思えます。

新潟・越後妻有コース

日程 令和5年12月23日(土)～28日(木)

民泊先の方々から雪国の暮らしについてうかがいました。そして豪雪地帯ならではの知恵や苦勞、喜びを知り、大自然と共にある生活と、そこで培われた人々の温かさに触れました。また、ここには地域振興の一環で、国際的プロジェクト「大地の芸術祭」の現代アート作品が点在しています。20年以上続く取り組みは、現地の方々の一部となっているように感じられました。



手作りのかまくらで食事

着物の端切れを使った草履作り

5年3組 / 小瀧 美海

人の温かさを感じられる素敵な研修旅行でした。食事だけでなく、日常生活を民泊先の方と過ごせることがこの研修の魅力です。数日間の滞在で、普段意識しないことにも気づくことができ、自分の成長を感じられました。また、美術館巡りやスキーなど、他ではできない越後妻有特有の貴重な体験も印象に残っています。この度、家族のように接してくれた方々には感謝の気持ちで一杯です。

2年生 研修旅行

日程 令和5年10月10日(火)～13日(金)

場所 奈良・京都

1日目 東大寺・法隆寺クラス別研修

2日目 明日香村サイクリング班別研修・平等院鳳凰堂クラス別見学

3日目 京都タクシー班別研修

4日目 京都コース別研修 (10コース)

2年生で最大の行事ともいえる奈良・京都の研修旅行を実施しました。「学びを深める視点を育成する」、「集団生活のルールやマナーを身に付ける」を目的として、事前学習・現地学習に取り組みました。事前学習では、班員と相談してサイクリング研修のコースを決定し、タクシー研修の行先についてマイガイドを作成しました。現地では、ガイドの説明や実際に体験したことを冊子にまとめました。この研修旅行を通して、研修旅行委員や班長、室長を中心に集団としてのあり方や個人としての役割を意識して行動するなど、多くの成長が見られました。

2年5組 / 江口 卓聡

この研修旅行を振り返ると、出発式と解散式ではみんなの意識が変わり、団体としての成長を感じました。私自身も1日目の室長を務めた際、最初はミスもありましたが段々と役割を果たせるようになりました。学年全体で宿泊し、その中で室長という責任ある仕事ができただことは、一生に一度のかけがえのない思い出です。また、全員が無事に過ごせたのはホテルのスタッフやバスの運転手、バスガイド、タクシー運転手、観光ガイドなど、見えないところで支えてくださった方々のおかげです。この研修旅行に携わった全ての方に感謝をし、今回の学びを今後の生活に活かしていきたいと思えます。



メモを取りながら東大寺見学

快晴の明日香村でサイクリング研修



班でコースを考えた京都タクシー研修



コース別研修の一つ「鴨川清掃」で心も清める

1年生 校外学習

日程 令和5年10月6日(金)・7日(土)・10日(火)・11日(水)・12日(木)

場所 鶴学園八千代校舎

「五感を拓いて自然と対話し、仲間と協力して自然の中で暮らしをつくる体験をする」、「集団生活を通して、規律・責任・協力の大切さを体験する」を目的として、自然体験学習を行いました。午前中はウォークラリーを行い、五感を研ぎ澄ませて雄大な自然から多くのことを感じ取りました。午後は八千代校舎のスタッフの協力のもと、仲間と協力しながら暮らしをつくる体験をし、素敵な笑顔と学びが溢れる時間を過ごしました。

1年5組 / 清本 采芭

自然の中の体験では、普段よりも目を凝らして様々なものを観察することで、通常の生活の中では感じられない疑問をはじめ、自分の知らない原理や性質、形や特徴など新しい発見がありました。また、自然の中に時計がなくても、クラスの一人ひとりが時間管理や時間配分を気にしながら行動できたと思います。仲間と共に森の中で色を見つける体験では、仲間の一言によって視点を変えることで発見に繋がったため、大きな達成感を得ることができました。



レシヨシ掘り



竹ドームたて



火起こし体験



丸太アイスづくり

4年生 夜間歩行

日程 令和5年10月6日(金)・7日(土)

場所 広島県尾道市生口島～愛媛県今治市糸山公園

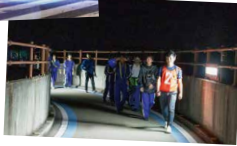
B&G海洋センターを出発



サンセットビーチでの1枚



みんなで協力して夜通し歩行



来島海峡大橋へ到着

「人間の鍛錬」、「己の体力の限界に挑戦し、日常では得られない人生の経験を得る」を目的として、広島県尾道市生口島から愛媛県今治市糸山公園までの約43kmを夜通し歩きました。生徒たちは、満天の星空や、夜にクラスメイトとおしゃべりしたこと、雲の隙間から奇跡的に見えた朝日など、普段では体験することができない時間を過ごしました。仲間と苦しさを乗り越え、ゴールした生徒の姿は、一回り逞しく見えました。

4年6組 / 宮内 文流

夜間歩行では、仲の良いクラスメイトだけでなく、普段あまり交流のない人とも話をすることができました。夜通し歩く中で、話が盛り上がる場面もあれば、知らない一面が見えたり、お互いを励まし合ったりするなど、クラスの仲間をより身近に感じられるようになりました。今しか集えない友達や先生方と、この時期と一緒に43km歩けたことが、どこか特別で、楽しい思い出になりました。後半はとも辛く、眠さもありませんでしたが、最後まで歩き通した時は、「やりきった」という気持ちで一杯でした。終わってみれば、非常に楽しく、「あんなに辛くてもやり抜けた」という自信ができました。みんなで歩き通した経験を糧に、何事も諦めずに取り組んでいきたいです。

4年生 社会人講演会

日程 令和5年11月24日(金)



講師の皆さん

講師の話真剣に聴き、メモを取る生徒



患者さんとの接し方を体験



司会・記録など、生徒を中心とした運営

8人の講師の先生をお迎えし、貴重なお話をいただきました。分科会では役員の子供が中心となり、会の運営や進行、会場の飾りつけなどの準備を協力して行いました。当日は社会人としての生き方、仕事への情熱ややりがい、高校生へのアドバイスなどを拝聴しました。講演後には、自らの進路や生きるヒントを得ようと、積極的に質問をしていました。多くを吸収したいという意識を持って臨み、貴重な学びにすることができたと思います。

4年3組 / 田中 永遠

日本で最も難しいとされる司法試験に10年間も取り組み続けた姿勢に、とても感銘を受けました。自分が選択した道に対して覚悟を決めることで、沖田さんが仰っていた「為せば成る」に繋がるということが分かりました。これから文理選択をして将来を考える中で、覚悟を決めて進んでいきたいと思っています。そのために、進路を早い段階で決めて、目標に向かって「受かるぞ」という気持ちで取り組んでいきます。併せて、どの仕事にも通じる、人との関係をこれからももっと大事にしていきたいと考えています。

氏名	講師の紹介	講演タイトル
柴田 みつ恵	Live・Colors 代表	色と生きる ～人のお役にたつことが、自分の生きる力に繋がる～
岩岡 沙代	中国電力(株) 中電病院 看護師	人生日々勉強 ～患者さんから教えていただくこと～
宇佐川 善久	(有) ケー・サヴール オーナーシェフ	生き方は考え方次第
宮崎 園子	フリーランス記者	わたしという「個」 一社会の中で、どう生きていくか
沖田 篤史	田中法律事務所 弁護士	為せば成る
弥中 敏和	(株) GKデザイン総研広島 代表取締役社長	考える職業としてのデザイン
久保田 涼子	Webデザイナー/クリエイティブプロデューサー	高校生の時にミュージシャンを目指していた私が、デザイナーやプロデューサーになるまで
今田 典子	戸山の森のようちえん 園長	人はみんな自分で育つ力を持っている

(敬称略)

3年生 学習特訓・実力テスト

日程 学習特訓：10月10日(火)～10月13日(金)
実力テスト：10月16日(月)・17日(火)

3年生は秋休み中の4日間、普段と違い、少し緊張感の漂った教室で学習特訓を実施しました。秋休み明けに行われる実力テスト合格を目指して、教科ごとにこれまでの学習内容を振り返るための授業を行い、自学自習、補習授業、質問など、真剣に学習と向き合う4日間となりました。中学内容の総まとめとして学力を定着させていくと共に、5つの人間力の1つ「胆力」を鍛えることができました。

実力テストでは、勉強に向かうことを通じて、中学入学後の2年半を振り返りつつ、自分のこれからの進むべき道を考えていく良い機会となりました。実力テストは終わりではなく、次へのスタートです。「このくらいでいい」ではなく、「もっと」という気持ちで、残り半年も「よく学び、よく学ぶ」中学校生活であってほしいと思います。



授業の様子

大学入試合格速報



向井 美緒 6-1

慶應義塾大学
法学部
法律学科

志望理由

将来、宇宙法に携わりたいと考え、慶應義塾大学を志望しました。慶應義塾大学院には法学研究科の宇宙法専修コースがあり、宇宙法を学ぶ環境が充実しています。併せて、学部内で政治学科の授業選択も可能なため、法学的視点に留まらない学びを得られることにも魅力を感じています。

やっておいてよかったこと

宇宙法について、日本宇宙法学会議や大学教授などの有識者に取材を行ったことです。取材で得た新たな知見は、出願書類の作成や面接対策において、自分の意見や主張の軸を強化することに繋がりました。そして、宇宙法を学ぶ意欲、宇宙法に携わることへの熱意を高められたことが一番の収穫でした。



中島 優野 6-2

広島大学
総合科学部
総合科学科

志望理由

私は、異なる文化の人々が話し合う場を増やすことで平和な社会の実現に貢献できるよう、教育や行政に携わりたいと考えています。戦争や平和の問題には様々な分野にわたる原因が絡んでいるため、平和教育が充実しており、対話による平和構築について学際的な視点を持って研究できる大学を志望しました。

やっておいてよかったこと

中国新聞ジュニアライターや国際フォーラム、大学公開講座など、様々な課外活動に積極的に参加したことです。多くの先生方からアドバイスをいただきつつ、自己推薦書や面接、小論文の準備をしたことも良い点でした。将来の目標を具体的に考え、総合科学部での研究方法を学ぶことができました。



福富 香乃 6-2

明治大学
法学部
法律学科

志望理由

将来、国際的な紛争問題に法を用いて解決できる人材になることを目指しています。その過程に必要な法律概念や豊かな語学力を養いたいと考え、志望しました。また、教養科目の多さや法学を多角的な視点からアプローチできるカリキュラムに強く惹かれたことも理由の一つです。

やっておいてよかったこと

全ての定期考査に全力で臨んだことです。通学時間を利用した単語の暗記など、隙間時間を上手に活用して多くの問題を解きました。また、自分の飽き性な性格を理解した上で、休日は勉強場所を変えるなどの工夫もしました。学習以外でも部活動に取り組むことで、充実した高校生活を過ごすことができました。



町田 直樹 6-3

日本大学
危機管理学部

志望理由

私は消防吏員を目指しています。災害や情報などに関する危機から社会を守る方策を学ぶために、危機管理学部を志望しました。最初は、将来挑戦したいことが見つからない状況でしたが、人を助ける方策を学びたいという思いに気づき、この進路を選択しました。

やっておいてよかったこと

自分から積極的に選択をすることです。文理選択、進路決定など、人と違う決定をする場面は多々あります。私はこれらの選択で、その後の人生全てが決まると思い込み、悩む時期がありました。悩むことは重要な要素ですが、自分の直感も大切だと学びました。正解を選ぶことに比重を置くのではなく、選択を正解にするための決心と行動が必要です。



西村 優志 6-4

明治大学
理工学部
情報科学科

志望理由

西日本豪雨を経験したことで、人に気遣いができる人間のようなロボットのプログラミングに興味を持つようになりました。明治大学ではプログラミングなどの情報に関する学習だけでなく、心理学など他分野のことについても学ぶことができるため、様々な視点から物事を考えることで自分のやりたいことに活かせると思い、志望しました。

やっておいてよかったこと

興味のある分野を徹底的に調べたことです。それにより、自分が将来したいことを具体化することができ、面接で問われた際にも自信を持って答えることができました。また、その分野に精通した人と話をすることで、新しい視点や考え方が見つかり、面接だけでなく小論文でも活かすことができました。



秋崎 宇宙 6-5

広島大学
情報科学部
情報科学科

志望理由

私の将来の夢はプログラマーであり、その中でも幅広い分野で活躍できる組み込み系プログラマーを目指しています。組み込み系プログラマーは、プログラミングの知識だけでなくIoTやAIに関する専門知識も必要となります。そのため、これらの分野について学ぶことができる広島大学を志望しました。

やっておいてよかったこと

自分の興味があることを詳しく調べ、挑戦することです。挑戦することで経験を積み、調べた知識をもとに自分の意見を交えて話ができるようになります。その結果、面接などでとても役立つと感じました。

令和6年度大学入試（専修学校を含む）・合格状況（総合型選抜・学校推薦型選抜） R5.12.22 現在

【国公立大学】

大学	学部	合格数 現役生
東京都立大	健康福祉	1
	人文社会	1
愛知県立芸大	音楽	1
敬啓大	ソーシャル	1
県立広島大	地域創生	1
	保健福祉	1
広島大	情報科学	1
	総合科学	1

【専門職大】

大学	学部	合格数 現役生
大阪工科専門職大	工科	1

【私立大学】

大学	学部	合格数 現役生
亜細亜大	経営	1
学習院大	経済	1
慶應大	法	2
駒澤大	グローバル	1
国際基督教大	教養	1
国士館大	21世紀アジア	1
芝浦工大	工	1
成蹊大	法	1
成城大	文芸	1
多摩美大	美術	1
中央大	総合政策	1
帝京大	経済	1
東海大	海洋	1
東京工科大	メディア	1
東京農大	生命科学	1
日本大	危機管理	1

大学	学部	合格数 現役生
武蔵野大	グローバル	1
武蔵野美大	造形	1
明治大	経営	1
	法	1
	農	1
	理工	1
立教大	観光	1
早稲田大	基幹理工	1
	創造理工	1
同志社女子大	薬	1
	学芸	1
同志社大	政策	1
立命館大	生命科学	1
龍谷大	政策	1
大阪医薬大	薬	1
関西大	総合情報	2

大学	学部	合格数 現役生
近畿大	工	2
	産業理工	1
摂南大	農	1
関西学院大	経済	1
	商	1
	人間福祉	1
	文	1
	法	1
神戸学院大	心理	4
神戸女子大	文	2
武庫川女子大	文	1
	薬	1
広島工大	環境	2
	工	1
	情報	1
	生命	1

大学	学部	合格数 現役生
広島国際大	看護	1
	健康科学	1
	総合リハビリ	1
	保健医療	1
広島修道大	人文	1
広島女学院大	人間生活	3
福山大	生命工	1
安田女子大	看護	2
	教育	1
	心理	1
	薬	1
	現代ビジネス	2
	家政	1

高校バトン部

第51回バントワーリング全国大会

日程 令和5年12月9日(土) 会場 幕張メッセ イベントホール 結果 銀賞

彼女たちの練習の日々は思うように進まず、涙がこぼれる瞬間もありました。努力の結晶が花開き、共に達成感に満ちた日々もありました。体調不良によるメンバーの直前欠場という苦境も乗り越え、彼女たちは全てのプレッシャーと期待を背負い、たった3分の儂いステージに全身全霊で挑みました。しかし、本番では悔しさの残る演技となりました。本番後の悔し涙は、ただの失敗や挫折ではなく、彼女たちがどれだけ真剣に向き合い、一生懸命に取り組んできたかの表れだと感じました。



感謝の笑顔で

5年2組 / 小原 麻代

今回の全国大会では、これまでの練習の成果を完全に出し切ることができず、悔しさが残る結果となりました。努力は必ずしも報われるわけではないと痛感しましたが、全国までの練習はとても充実しており、一人ひとりが大きく成長できたことに意味があると感じています。今後の大舞台でも自分たちらしい演技ができるよう、よりパワーアップしていきたいと思います。そして、全国大会への出場にあたり、支えてくださった顧問の先生方、講師の先生、学校の先生方、家族、先輩方、後輩、友人に感謝の気持ちで一杯です。

管弦楽部

第12回日本学校合奏コンクール2023全国大会 グランドコンテスト

日程 令和5年11月18日(土) 会場 千葉県南総文化ホール 結果 銀賞

4年ぶりとなる全国大会。コロナ禍で部員数も減り、全国レベルの演奏に到達するまでには大変な努力を要しました。全国大会参加校の中では、部員数がとても少ない方ですが、その特徴を活かし、精密なアンサンブルでミニマル・ミュージックを表現できるよう練習を重ねました。部員の士気が次第に高まり、結果は全国大会では初の銀賞受賞となりました。



演奏後の記念写真撮影

5年4組 / 宗正 真悠子

部員全員が初めての全国大会出場のため、他校のレベルのイメージができず、本番前は少し不安な気持ちになることもありました。しかし、一人ひとりが緊張感を高めることで、本番ではとても精密な演奏ができたと思います。また、初めて聴く県外の学校の演奏については、部員数の多さに圧倒されました。今後は、全国大会で各々が感じたことをこれからの活動に活かしていきたいと思っています。

表彰

高円宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会 中央大会

日程	令和5年11月23日(木)・24日(金)
成績	決勝大会出場 河村 波音 (3-3)

税についての作文

成績	大竹佐伯地区納税貯蓄組合連合会会長賞 宮本 夕鈴 (1-1) 中国納税貯蓄組合連合会会長賞 鈴政 みなみ (1-2) 公益社団法人広島西南法人会会長賞 落合 拓海 (1-3) 中国税理士会廿日市支部 支部長賞 曾根川 裕子 (2-2)
----	--

日米協会主催第61回スピーチコンテスト

成績	英語中学校部門 第1位 早稲栗 花紅 (1-1)
----	--------------------------

社会体育(ヨット)

2023「燃ゆる感動かごしま国体」特別国民体育大会

日程 令和5年10月6日(金)～10月11日(水) 会場 鹿児島市平川特設セーリング会場

種目 セーリング競技 結果 少年男子ILCA6級 優勝 豊澄 成光 (5-3)
少年女子ILCA6級 優勝 豊澄 麻希 (3-4)



兄妹V

3年4組 / 豊澄 麻希

「燃ゆる感動かごしま国体」の広島県代表の少年女子ILCA6級に、私は初めての国体出場で、優勝しました。この成果は先生、コーチ、ライバル、家族の支えのおかげです。女子中学生のILCA6級での優勝は史上初の快挙で、メディアにも注目され、5年生の兄、成光も少年男子ILCA6級で優勝し「兄妹V」として特集されました。これからも成長し、期待に応えていきたいと思っています。引き続き、応援をよろしくお願いします。

CLUB NEWS

高校硬式テニス部

第76回広島県高等学校テニス新人大会(個人戦)

日程	令和5年9月30日(土)・10月1日(日)
成績	ダブルス 男子 第2位 田中 達也(5-4)・徳永 恢良(4-3) 第5位 藤山 一十郎(4-5)・中本 涼雅(4-1)

第76回広島県高等学校テニス新人大会(団体戦)

日程	令和5年10月28日(土)・29日(日)
成績	団体の部 男子 第3位、団体の部 女子 第5位

第17回中国高等学校新人テニス大会

日程	令和5年11月18日(土)・19日(日)
成績	ダブルス 男子 第2位 藤山 一十郎・中本 涼雅

高校水泳部(競泳)

令和5年度広島県高等学校新人水泳競技大会(競泳)兼第11回中国高等学校新人水泳競技大会広島県予選会

日程	令和5年9月30日(土)・10月1日(日)
成績	女子200m平泳ぎ 第8位 岡村 更紗(5-1) 男子100m背泳ぎ 第5位 橋井 優人(5-1) 中国大会出場 女子400m個人メドレー 第6位 北山 明日香(5-2) 中国大会出場 女子100mバタフライ 第6位 北山 明日香 中国大会出場

中高スポーツチャンバラ部

第14回下関市スポーツチャンバラ大会

日程	令和5年10月29日(日)
成績	基本動作中高B 第3位 北林 太一(2-4)・敢闘賞 土井長 創太(2-4) 基本動作一般B 敢闘賞 林 麟太郎(3-1) 小太刀中高B 準優勝 大畑 真備(1-3)・敢闘賞 片山 慎仁(2-1) 長剣中高A 準優勝 平田 陽樹(5-3) 楯小太刀中高B 敢闘賞 江崎 凜空(2-1) レディースの部 第3位 岡野 優香(4-2) 小太刀一般B 優勝 櫻木 有志(3-6)・第3位 藤井 雄都(4-5) 楯小太刀一般B 準優勝 平田 智樹(3-4)・敢闘賞 木村 凜(2-4) 両手一般B 敢闘賞 木村 凜 二刀 無段・無級 優勝 林 麟太郎・準優勝 櫻木 有志・第3位 平田 陽樹

中高美術部

第7回広島県中高生ドローイング大賞展

日程	令和5年10月7日(土)
成績	リキテックス学校賞 高校生部門 奨励賞 大西 季菜(4-5)

中高放送部

第40回広島市中学校総合文化祭放送コンテストの部

日程	令和5年10月8日(日)
成績	アナウンス部門 入選 渡邊 奏羽(1-1)・和田 真宙(2-3)

第47回広島県高等学校総合文化祭放送文化部門 第34回広島県高等学校放送文化コンクール県大会

日程	令和5年10月29日(日)
成績	アナウンス部門 優秀賞(第2位) 木村 心香(5-2) 全国大会出場

中高囲碁・将棋部

第32回広島県高等学校将棋大会

日程	令和5年11月18日(土)
成績	男子個人戦A級 第4位 重弘 佑也(4-6) 中国大会出場

中高バトン部

第40回バントワーリング中国大会

日程	令和5年11月5日(日)
成績	高等学校コンテスト 金賞 全国大会出場 中学校コンテスト 金賞